

2019年10月1日

関係機関の長 各位

東京薬科大学
学長 平塚 明
(公印省略)

分子病態学研究室(仮称)教授の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、生命科学部 生命医科学科 分子病態学研究室(仮称)(現:心血管医科学研究室)教授を下記の要領で公募することになりました。

つきましては、貴機関関係者にご周知頂くとともに、適任者をご推薦賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

東京薬科大学生命科学部は、日本で最初の生命科学部として1994年に発足し、本年設立26年を迎えます。本学部では、理学、工学、医学、薬学、農学などに関連した生命科学に関する幅広い教育・研究を行っており、卒業生は、企業、研究所、大学等の研究者や技術者として、また公務員や教員などとして各方面で活躍しています。

本公募では分子病態学(病態の解明と治療法の開発を目指した基礎医学と臨床医学を横断する生命医科学分野や情報医科学)で最先端の研究を行い、顕著な成果をあげている人材を求めます。また、私学における教育・研究と運営に熱心に取り組む方を望みます。

1. 公募の職名等

- (1) 職名及び人員: 教授1名(常勤・任期なし)
- (2) 配属研究室: 生命医科学科 分子病態学研究室(仮称)
(2020年4月時点で准教授1名在籍、助教1名空席)
- (3) 担当科目(予定): 生命医科学に関連する講義(機能形態学・代謝医科学等)及び実習、学部生や大学院生の研究指導

2. 応募書類

- (1) 履歴書(写真貼付)
- (2) 業績書(原著論文、総説、著書、学会発表等)
- (3) 科学研究費等外部資金の受領実績(過去10年間)
- (4) 主要業績の別刷またはコピー(10編以内)各1部
- (5) 現在までの研究概要と今後の抱負(2500字程度)
- (6) 現在までと今後の教育に関する理念と抱負(1500字程度)
- (7) 推薦書2通または照会者(応募者の能力や人柄をよく知る者)の連絡先2名
- (8) その他選考の参考となる資料(教育実績、学会活動、特許、社会への情報発信、アウトリーチ活動など)



注) (1), (2), (3), (7)は本学書式を参照のこと (本学 HP からダウンロード可)。

<https://www.toyaku.ac.jp/about/employment/teaching>

応募書類は返却致しません。(4)と(7)を除き、正本1部とともに電子媒体(PDFファイル)をCD-Rに保存して提出ください。封筒には「分子病態学研究室(仮称)教授選考応募書類在中」と朱書し、簡易書留またはレターパックプラス、国外からはEMS等でお送り下さい。なお、選考過程においてセミナーや模擬講義を行って頂く場合があります。この際の旅費等は応募者負担とさせていただきます。

東京薬科大学は多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めております。

応募期限：2019年11月29日(金)必着

任用時期：2020年4月1日以降のなるべく早い時期

書類提出先：〒192-0392 東京都八王子市堀之内1432-1 東京薬科大学 人事労務課 宛

問い合わせ先：東京薬科大学 人事労務課 Tel. 042-676-5358 E-mail:jinji@toyaku.ac.jp